

令和8年度

第48回全国公民館研究集会

第60回東海北陸公民館大会愛知大会



大会主題

「つどう・まなぶ・むすぶ」で実現するウェルビーイング
～愛知から始まる地域共生のかたち～



開催期日 令和8年11月26日（木）～27日（金）

会 場 【第1日】 一宮市民会館

【第2日】 i-ビル（尾張一宮駅前ビル）

尾西信金ホール（一宮市木曽川文化会館）

一宮市木曽川公民館

主 催 公益財団法人全国公民館連合会 東海北陸公民館連合会 愛知県公民館連合会

後 援 文部科学省 愛知県教育委員会 一宮市教育委員会 岐阜県 富山県教育委員会

福井県教育委員会 石川県教育委員会 三重県教育委員会

参加できる方（参加費 3,000 円が必要です）

各市町村の公民館、社会教育・生涯学習関係団体、教育委員会関係者

<1 日目の日程 全体会>

12:00 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:20	アトラクション 一宮市指定無形文化財「島文楽」（島文楽保存会）
13:20 ~ 14:10 開会行事	1 開会宣言 2 国歌斉唱 3 公民館の歌斉唱 4 大会長挨拶 5 全公連会長挨拶 6 表彰式（表彰状授与・謝辞） 7 来賓祝辞 8 来賓紹介・祝電披露
14:10 ~ 14:50	文部科学省施策説明
14:55 ~ 16:20 記念講演	演 題 ウェルビーイングを実現する「非認知能力」とは 講 師 All HEROs 合同会社 代表 中山 芳一 氏
 1976 年 1 月、岡山県岡山市生まれ、All HEROs 合同会社代表社員、IPU 環太平洋大学特命教授。日本の教育者、作家、学者。 岡山大学教育学部卒業後、1999 年当時は岡山県内に男性たった一人といわれた学童保育指導員として 9 年間在職。そこで、学童保育の研究が将来的な学童保育の充実に必要不可欠と確信し、教育方法学研究の道へと方向転換する。以降は、幼児教育から学校教育まで、様々な教育現場と連携した実践研究を進める中、岡山大学で学生たちのキャリア教育や課外活動支援を担当している。そして、25 年以上に及ぶ小学生と大学生に対する教育実践の経験から、「非認知能力の育成」という共通点を見出し、全国各地で非認知能力の育成を中心とした教育実践の在り方を提唱している。	
16:20 ~ 16:30 閉会行事	1 大会宣言 2 大会旗引継ぎ 3 次期開催県挨拶 4 閉会の言葉

<第2日目の日程 分科会>

9:00 ~ 9:20	受付		
9:20 ~ 11:50	分科会（発表、研究協議、まとめ）		
分科会名		助言者	会場
① 学校・家庭・地域との連携	愛知教育大学 名誉教授	大村 恵 氏	i-ビル（尾張一宮駅前ビル）
② 共生社会と公民館	国立市教育委員会教育部公民館長	井口啓太郎 氏	i-ビル（尾張一宮駅前ビル）
③ 地域防災と公民館	名古屋大学 名誉教授		i-ビル（尾張一宮駅前ビル）
	あいち・なごや強靱化共創センター長	福和 伸夫 氏	
④ 地域づくりと公民館	岐阜大学 副学長補佐・教授	益川 浩一 氏	尾西信金ホール （一宮市立木曽川文化会館）
⑤ 公民館等の管理・運営	名古屋工業大学 教授	上原 直人 氏	一宮市立木曽川公民館
11:50 ~ 12:00	閉会		

※詳細、申し込み方法等は「開催要項」をご覧ください。